

NPO やすらぎの郷 いいの

安心して住み続けられるまちをつくりたい！

第1回総会 4/22



第2回総会 5/27

平成 27 年度総会が開かれました。

4/22 は予算と活動計画、5/27 は決算と役員改選について報告・提案が行われ、全て承認されました。

26年度決算の状況

26年度は、訪問介護事業、居宅介護支援事業等を地域の皆様にご利用いただき、法人税等と前年度(25年度)の損失を差し引いた正味財産は1,176,368円増となりました。

単位：円

	収 入①	支 出②	収支差額③=①-②
法人運営事業	500,795	2,953,106	△2,452,311
訪問介護	16,175,152	12,635,148	3,540,004
介護予防訪問介護	1,504,086	334,569	1,169,517
居宅介護支援事業	2,712,850	2,658,355	54,495
支援活動事業	181,250	132,743	48,507
認定調査	267,192	236,187	31,005
計	21,341,325	18,581,178	2,391,217
法人税等④	90,680	繰越額正味財産	1,176,368
前年度繰越⑤	△1,124,168	⑥=③-④+⑤	

26年度事業の状況

会員・賛助会員の拡大

退会された方が8名おりましたが新たに会員5名賛助会員22名、合せて27名の加入があり、19名の増を図ることができました。

	会員数	新規加入者	退会者	前年度増減
会 員	35	5	2	3
賛助会員	54	22	6	16
計	89人	27人	8人	19人増

訪問介護・介護予防訪問介護事業

支援・要介護状態の方々に生活援助等のサービスを8名のスタッフで行い、利用者様に寄り添ったサービスの提供に努めました。

	利用実人数	利用延回数
訪問介護	50人	5,957回
介護予防訪問介護	12人	491回
計	62人	6,458回

居宅介護支援事業

26年6月よりケアマネージャー1名でスタートし、居宅介護計画書作成等要介護者の皆様のお手伝いをさせていただきました。

	福島市				川俣町	二本松市	計
	飯野町	立子山	蓬萊	小計			
担当人数	32	1	1	34	4	1	39人

介護認定調査

6月から認定調査業務を市町から受託し、調査を行いました。

	福島市	二本松市	川俣町	計	27年3月31日 現在担当件数
件数	44	1	32	77件	

支援活動事業

(*利用料金:30分500円)

有償ボランティアにより、以下のお手伝いをさせていただきました。

掃除	除草・草刈	墓地清掃	調理	傾聴	安否確認	病院内介助	その他	計
13	15	4	5	3	1	4	3	48回

。。。☆ 活動の記録にふれて☆ 。。。

監事 加藤 仁美

監事の役割で、活動の記録について確認しました。一人ひとりの利用者さんやご家族がどのような生活を望み、自分たちヘルパーに何ができるのか、そんなことを考えている様子を垣間見ることができる暖かい記録でした。

細やかな観察はもとより、「時間が来たけど心配だから様子をみていくね」という利用者、家族に寄り添い、不安を取り除いてくれるような活動をされています。ゆっくりマッサージをしたり、本人がお好きな歌をCDにダビングして、いつでも聞けるように



工夫してくれたり、プロとして家族に助言してくれたり……あらゆる角度からのアプローチに看護師の私も勉強になります。

本当に、この地域にこのヘルパー事業所が誕生してくれてよかった！地域の財産だな、と感じています。今後も活躍できるよう、仲間を増やしながら共に進んでいきたいです。

〈総会での発言要旨〉

みんなの広場

ヘルパーさんのこと

7年前に不注意で転んでしまい、2か月の入院生活でした。その時からのヘルパーさんにお世話になっています。

緑豊かなこの季節に外に出てみたい気分ですが、まだまだ不安で窓越しに外の風景を見ている次第です。

長男が家に戻って来て何かとやってくれたのですが、仕事が忙しくなり、やすらぎの郷の職員さんと話し合って1日おきに来ていただけるようになりました。おいしいおかず等を作ってください助かっています。ヘルパーさん達はやさしく良く気がつき、私がふらついた時はすばやく手を差し伸べてくれたり、声をかけていただき助かります。

まだまだ体がしっかりしませんのでこれからもお世話になります。よろしくお願い致します。感謝感謝です。

〈ヘルパーご利用 Kさん〉



墓掃除をお願いして

春の彼岸が近づき何処の家でもきれいに墓掃除がなされていました。私の家では主人が足を痛め、あの高い所にある墓の掃除は到底無理です。明日が彼岸入りだと言うのにどうしようかと思案にくれていました。

その時「やすらぎの郷いいの」で生活支援活動を実施していることを知り、早速電話をしてみました。「明日彼岸入りなので今日中にやりましょう」と快く引き受けて下さいました。その時私は安堵と感謝で胸がいっぱいでした。

墓も草だけではなく石碑も敷石もきれいに洗われ、すがすがしい気持ちでした。この会が生まれた事で私たちは皆様に助けられ安心して生活できることを確信しました。本当に有難うございました。

〈生活支援ご利用 齋藤久子さん〉

? 介護保険クイズ!

介護保険ができて15年がたちました。この保険がずいぶん知られ、利用されるようになってきました。開始当時は、いろいろ問題はあるが、まずはやってみて走りながら考えていきたいと思いますとスタートしました。制度は何回か改定が行われ、現在に至っています。2年後には、軽度者は保険給付から市町村事業に移されます。

クイズに答えながら、曲がり角の介護保険の今後について、考えてみましょう。

- 1 介護保険が当初めざしたことは？
介護の（ ）
① 家族介護 ② 民営化
③ 社会化(家族負担の軽減)
- 2 福島市の現在のひと月あたりの
介護保険料基準額は？
（ ）円
① 3900 ② 5900 ③ 7900
- 3 福島市の特養(施設)の待機者は？
(入所定員は市全体で約1200人)
（ ）人
① 500 ② 1600 ③ 3000
- 4 現在、家族の介護のために仕事を
やめる人の数は？
全国で約（ ）人
① 1万 ② 5万 ③ 10万



クイズの答えは次ページです。

*介護保険クイズ

こ・た・え*

1、 ③ 介護の社会化

介護保険は、「家族介護」から「介護の社会化」つまり家族の介護負担の軽減を図り、社会全体で負担しよう、国も公的責任を果たすことをかけました。

2、 ② 5900円

全国で一番高い市町村は、8686円2番目は、飯舘村 8003円、1番安いのは、2800円です。サービスの充実を図ろうとすると、保険料を上げなければならないジレンマが介護保険にはあります。全国の平均は5514円です。



NPO やすらぎの郷いいの

福島市飯野町字前川16

TEL 024-563-4804

ホームページ <http://yasuraginosatoiino.jp/>

3、 ② 1600人

福島市では、特別養護老人ホームは19か所、入所定員は合計約1200人です。現在、入所を申し込んで待っている人は、1600人程で長期の待ち状態になっています。今年の4月からは、原則要介護3以上でないと申込みができなくなりました。また、低所得者で、施設利用の食費や部屋代が安くなる制度の条件がきびしくなりました。

4、 ③ 10万人

家族の介護のために仕事を辞める人は、全国で年10万人もいます。介護保険は、要介護度ごとに給付の上限があり、必要なサービスが十分に受けられない場合があります。上限をこえると10割負担になってしまいます。

一口一言

遅れましたが、会報3号をお届けします。ヘルパー事業は実利用者62人、ケアマネジャーは担当件数の上限状態という密度で新年度に入りました。職員を増やし、NPO会員参加の輪をさらに広げることにお力を！

遅い梅雨の時節、皆さん健やかに日々お過ごし下さい。(S)